

\*\*\*\*\*  
平成29年度 定例 第9回 物理学セミナー  
\*\*\*\*\*

課題：「J-PARCにおけるハドロン・原子核研究と超高密度  
バリオン物質研究への展望」

講師： 佐甲 博之氏（数理物質科学研究科 物理学専攻  
クロスアポイントメント 教授）

日時： 12月6日（水）16:45～18:00（6時限）

場所：自然系学系棟 B118

〔講演要旨〕：

世界最高レベルの大強度陽子加速器 J-PARC において、現在陽子、 $\pi$ 、K 中間子ビームによる高精度のハドロン・原子核研究が行われており、さらに将来的には重イオン加速器による高密度バリオン物質の研究計画を検討している。

本セミナーでは、J-PARC ハドロン実験施設において現在進行中の、或いは計画されているエキゾチックハドロンの探索、ハイパー核の測定、及び原子核中の中間子の測定等の実験を紹介する。次に、RHIC 衝突型加速器の BES (Beam Energy Scan) 計画における STAR 重イオン衝突実験の現状について述べた後、最後に、現在検討を進めている J-PARC 重イオン計画 (J-PARC-HI) における超高密度バリオン物質の研究について議論する。

学類4年生にも理解できますので、すすんでご参加ください。

数理物質科学研究科 物理学専攻